

令和元年度 宝塚市病院事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

令和元年度は、宝塚市立病院改革プラン 2017（以下「改革プラン」という。）の3年度目であり、引き続き救急医療とがん医療の医療機能の向上に向けて取り組むとともに、継続して良質な急性期医療を提供できるように、当院の急性期医療の提供体制を維持するように務めました。

嘱託職員を含む平成 31 年 4 月の医師数及び看護師数については、それぞれ 114 名、432 名となり、中期事業計画 2014 開始年度の平成 26 年 4 月との比較では、医師 11 名増、看護師 69 名の増となりました。一部の診療科での医師の退職による不足が生じたことから、急性期医療の提供を行うために医師確保等の体制強化を図りました。

救急医療については、救急科医師の退職により、平成 30 年度の救急受入と救急車受入件数は減少しましたが、救急科医師の確保等で大きく改善し、救急車受入件数は 4,674 件と前年より 583 件増加しました。

がん医療については、令和元年度のがん入院患者数は 2,560 人で、前年度より 351 人多くなり、放射線治療の新規患者も 267 人で前年よりも 61 人増加しています。

一方、地域医療支援病院として地域連携体制の強化に取り組み、紹介率は 71%、逆紹介率は 112%となり、紹介件数、逆紹介件数とも、それぞれ前年度よりも増加しています。

(利用状況)

外来患者数は延べ 222,208 人（一日当たり 914.4 人）で、前年度と比較すると 4,143 人の増、入院患者数は延べ 124,481 人（一日当たり 340.1 人）と前年度と比較すると 6,536 人の増となりました。

病床稼働率は、許可病床数（436 床）での稼働率は 78.0%でしたが、休床中の病棟分を差し引いた稼働病床（389 床）での稼働率は 87.4%となりました。

(経営状況)

収益については、入院患者 1 人 1 日当たりの診療収入が 53,981 円、対前年度比 103.4%、外来患者 1 人 1 日当たりの診療収入は 17,051 円で、対前年度比で 113.2%となりました。

入院部門では、延入院患者数が対前年度比 105.5%、入院収益は 6,719,602 千円、対前年度比 109.2%となりました。外来部門では、延外来患者数は対前年度比 101.9%、

外来収益は 3,788,843 千円、対前年度比 115.4%となりました。その他の医業収益を加えた医業収益は、対前年度比 109.8%の 11,088,757 千円となりました。

費用については、給与費が対前年度比 105.8%、材料費は 120.4%、経費 103.6%、減価償却費 99.4%となり、医業費用は、対前年度比 107.7%の 12,024,519 千円となりました。

医業収益、医業外収益から医業費用、医業外費用を差し引いた経常損失は、446,220 千円となり、前年度と比較すると 135,486 千円改善しました。経常損失に特別利益及び特別損失を加えた当年度純損失は一般会計からの補助金 400,000 千円もあり、51,325 千円となりました。

次年度は、宝塚市立病院改革プラン 2017 の 4 年目の年となることから、医療の質とともに医業収益も確保しながら、引き続き費用削減に取り組むことで経営改善に努めてまいります。

令和元年度宝塚市病院事業会計決算の概要

1. 業 務 量

区 分		令和元年度	平成30年度	増減	前年比 (%)
許可病床数		436床	436床	0床	100.0
稼働病床数		389床	389床	0床	100.0
入	延患者数	124,481人	117,945人	6,536人	105.5
	1日患者数	340.1人	323.1人	17.0人	105.3
	許可病床利用率	78.0%	74.1%	3.9p	—
	稼働病床利用率	87.4%	83.1%	4.3p	—
院	1人1日診療収入	53,981円	52,192円	1,789円	103.4
外	延患者数	222,208人	218,065人	4,143人	101.9
	1日患者数	914.4人	893.7人	20.7人	102.3
来	1人1日診療収入	17,051円	15,050円	2,001円	113.3

2. 収益的収入及び支出 (損益計算書/税抜)

(単位 千円)

区 分		令和元年度	平成30年度	増減	前年比 (%)
収 入	医 業 収 益	11,088,757	10,097,410	991,347	109.8
	(入 院 収 益)	(6,719,602)	(6,155,807)	(563,795)	(109.2)
	(外 来 収 益)	(3,788,843)	(3,281,856)	(506,987)	(115.4)
	(他 会 計 負 担 金)	(417,629)	(508,396)	(△ 90,767)	(82.1)
	(そ の 他)	(162,683)	(151,351)	(11,332)	(107.5)
	医 業 外 収 益	998,422	912,195	86,227	109.5
	(他 会 計 補 助 金)	(297,764)	(290,228)	(7,536)	(102.6)
	(他 会 計 負 担 金)	(167,515)	(187,771)	(△ 20,256)	(89.2)
	(長 期 前 受 金 戻 入)	(25,082)	(25,312)	(△ 230)	(99.1)
	(資 本 費 繰 入 収 益)	(347,438)	(270,032)	(77,406)	(128.7)
	(そ の 他)	(160,623)	(138,852)	(21,771)	(115.7)
	特 別 利 益	402,440	817	401,623	49,284.0
	(過 年 度 損 益 修 正 益)	(2,440)	(817)	(1,623)	(298.6)
(他 会 計 補 助 金)	(400,000)	(0)	(400,000)	(皆増)	
収 益 合 計	12,489,619	11,010,422	1,479,197	113.4	
支 出	医 業 費 用	12,024,519	11,166,516	858,003	107.7
	(給 与 費)	(6,614,637)	(6,249,749)	(364,888)	(105.8)
	(材 料 費)	(2,616,596)	(2,171,941)	(444,655)	(120.5)
	(経 費)	(2,004,449)	(1,934,586)	(69,863)	(103.6)
	(減 価 償 却 費)	(739,788)	(743,990)	(△ 4,202)	(99.4)
	(そ の 他)	(49,049)	(66,250)	(△ 17,202)	(74.0)
	医 業 外 費 用	508,881	424,796	84,085	119.8
	特 別 損 失	7,544	8,692	△ 1,148	86.8
	(過 年 度 損 益 修 正 損)	(7,544)	(4,492)	(3,052)	(167.9)
	(そ の 他)	(0)	(4,200)	(△ 4,200)	(皆減)
費 用 合 計	12,540,944	11,600,004	940,940	108.1	
当 年 度 純 利 益 (△ は 純 損 失)	△ 51,325	△ 589,582	538,257	8.7	
繰 越 未 処 分 利 益 剰 余 金	258,175	847,757			
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額	0	0			
未 処 分 利 益 剰 余 金	206,850	258,175			
利 益 処 分 (案)	0	0			

3. 資本的収入及び支出 (税込) (単位 千円)

区 分		令和元年度	平成30年度	増減	前年比 (%)
収 入	企業債	474,300	449,200	25,100	105.6
	他会計負担金	54,280	53,365	915	101.7
	投資返還金	78,769	78,769	0	100.0
	収入合計	607,349	581,334	26,015	104.5
支 出	建設改良費	547,007	455,833	91,174	120.0
	企業債償還金	784,147	557,495	226,652	140.7
	他会計借入金償還金	250,000	700,000	△ 450,000	35.7
	退職手当組合負担金	0	73,473	△ 73,473	皆減
	支出合計	1,581,154	1,786,801	△ 205,647	88.5
資本的収支不足額		973,805	1,205,467	231,662	80.8
補填 財源	損益勘定留保資金	751,446	252,427	/	/
	消費税資本的収支調整額	1,325	998		
	借入金	221,034	952,042		

4. 資金不足額・資金不足比率の状況 (単位 千円)

	令和元年度	平成30年度	増減	前年比 (%)
A 流動負債	4,417,419	3,958,440	458,979	111.6
B 控除地方債残高	764,251	784,147	△19,896	97.5
C 流動資産	2,148,981	1,960,741	188,240	109.6
D 資金不足額 (=A-B-C)	1,504,187	1,213,551	290,636	123.9
E 事業規模 (医業収益合計)	11,088,757	10,097,410	991,347	109.8
F 資金不足比率 (=D÷E×100)	13.56%	12.02%	1.54p	112.8

5. 繰入金内訳 (単位 千円)

区 分		令和元年度	平成30年度	増減	前年比 (%)
収 益 的 収 入		1,637,237	1,266,102	371,135	129.3
	基準内繰入金	1,230,346	1,256,427	△26,081	97.9
	基準外繰入金	406,891	9,675	397,216	4,205.5
資 本 的 収 入		54,280	53,365	915	101.7
	基準内繰入金	54,280	53,365	915	101.7
	基準外繰入金	0	0	0	—
繰入金合計		1,691,517	1,319,467	372,050	128.2

6. 企業債の概況 (単位 千円)

借入先	令和元年度当初 未償還額	令和元年度増減額		令和元年度末 未償還額
		発行額	償還額	
財務省財政融資資金	5,063,701	111,800	645,678	4,529,823
地方公共団体金融機構	2,111,889	362,500	107,859	2,366,530
(株)池田泉州銀行	45,915	0	30,610	15,305
合計	7,221,505	474,300	784,147	6,911,658

(注) “△”はマイナス